

不登校対応のポイント

教職曾山勉強会 その7

教職センター 曾山和彦

1

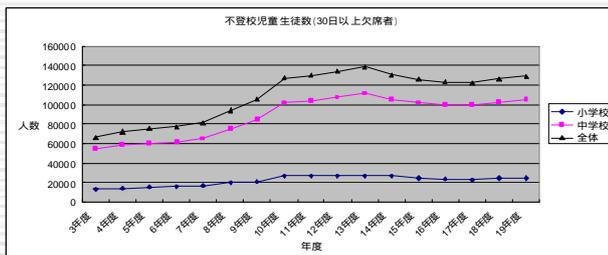
必ず手に入れ、目を通したい資料

「平成 年度児童生徒の問題行動等
生徒指導上の諸問題に関する調査」

* 文部科学省HP、報道発表、年月日区分
から入手可能(不登校速報値は8月)

2

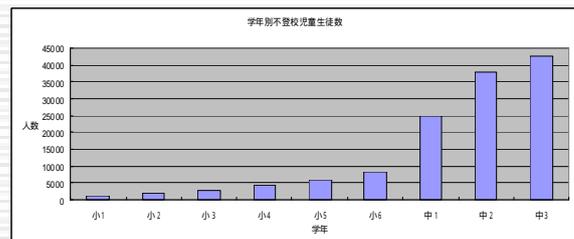
全体の不登校児童生徒数は？



平成19年度;129254人 2年連続増加

3

学年別の不登校児童生徒数は？



小6(8145人) 中1(25120人) 3倍に激増

4

なぜ不登校？ 考えられるきっかけ

- ・小学校～本人にかかわる問題(39.5%)、
親子関係(18.8%)、いじめを除く友人関係
(12%)
- ・中学校～本人にかかわる問題(27.2%)、
いじめを除く友人関係(17.3%)、学業不振
(11.2%)

5

改善率は？ 何が効いた？

- ・登校できるようになったのは小中とも約3割
- ・登校には至らないが改善したのは約2割

やはり、小中共に「電話」、「迎え」、「家
庭訪問」等が効いている

6

不登校の基本的な考え方

成長・発達課題

成長・発達の後、「結果として」登校

一人一人に異なる対応

特効薬はなく、日常の積み重ねがポイント

学校・担任とのパイプが再登校の必要条件

解決策を与えず、共に考える姿勢で

対応の前に、まず理解

そうせざるを得ない

強い不安

娯楽に没頭

一番安全な夜

暴力にも理由

嘘ではない言葉

理解してはじめて対応が考えられる

8

不登校対応(予防・解決)のポイント

- 自尊感情を育む
- 社会性(ソーシャルスキル)を育む
- 児童生徒本人だけでは克服できない環境を取り除く(周囲の児童生徒育成等)

構成的グループエンカウンター(SGE)、
ソーシャルスキル・トレーニング(SST)の活用

9

不登校対応

～子どもという「車」にガソリンを入れる～

- カウンセリングの基本5技法
- プリーセラピーの技法(ジョイニング、リソース探し、例外探し、スケーリング・クエストョン)
- 勇気づけ 等

ガソリンは「自尊感情、ソーシャルスキル」
ガソリン補充に使える技法を引き出しに入れておく

10

カウンセリング基本5技法

基本は傾聴「あの人が頷くだけで出る勇気」

受容

繰り返し

明確化

支持

質問

11

ジョイニング(波長合わせ)

基本技法を組み合わせ、相手の価値観等に
波長を合わせる

失敗例

そんなに落ち込まないで、
ポジティブに考えよう!!

そう思えたら相談
に来てないわよ

「助言」は難しい!?

12

リソース(いいところ)探し

人は誰でも、リソース(資源)をたくさんもっている

あの子のリソースは
と ...



呪文のように
いつでもどこでも
リソース、リソース

13

例外探し

うまくやれていることはきっとある！

教室に行って
勉強できない



水曜日に数回
教室に行けた

例外の責任追及
どうやったら、 できたのですか？

14

スケーリング・クエスチョン

教室に行けていた時期を10点とすると
今は何点くらい？

4点くらいかな

0点ではなくて4点という、その4点分は
いったい何？

15

ガソリン補充の言葉かけ ベスト3

1. いいところ探し; 「A君のいいところは だね」
2. リフレーミング; 「短所は飽きっぽいところ」
「それは という長所でもあるよ」
3. 勇気づけ; 「ありがとう」、「うれしい」、「助かった」

失敗しても自尊心、所属感を失わない態度

子どもが元気になる魔法の言葉かけ

16

そろそろ「車」は動くか？ ～「ガソリン」のチェック～

外出は？

生活リズムは？

手伝いは？

退屈してる？

学校への関心は？

エネルギーは？

17

「車」を動かす

学力・体力補充

受け入れ確認

段階登校・教室復帰訓練

条件が整えば
車は動く！！



18

まとめ及び参考資料

つながりの糸を紡ぐ「太く、あるいは多く」

- つながりが、人を癒す
- つながりが、人を育てる

つながりの糸を紡ぐために
SGE、SSTの活用を！

* 本資料は花輪敏男先生(山形県立上山高等養護
学校長)の講演等を参考に作成しています。
